

血液型に見る美白意識の違いを分析

O型は他の血液型に比べ美白意識が高くケアを実践している

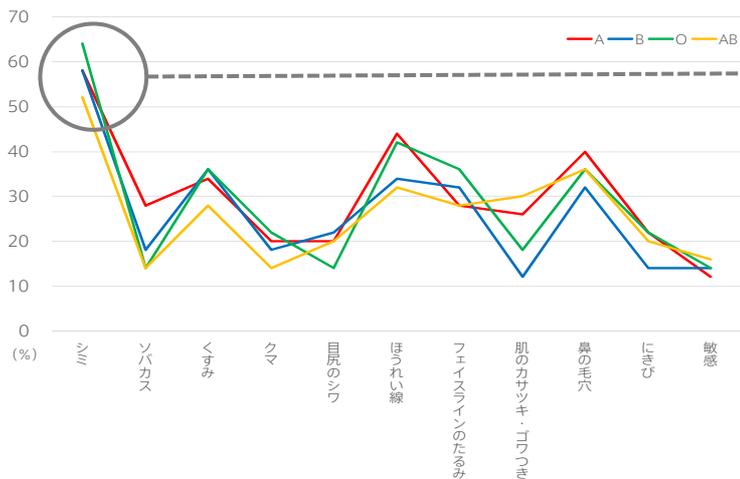
株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、社長：鈴木弘樹）は、20代から60代の女性200人（血液型：A型・B型・O型・AB型各50人）に「肌悩み」と「肌悩みのケア方法」、「美容意識」について調査をしたところ、全ての血液型に共通する肌悩みのトップはシミであること、また、O型は他の血液型よりもシミを気にする傾向が高く、その結果、美白意識が高いため美白美容液の使用や、UVケアを実践している人が多いことが分かりました。さらにO型は、他の血液型よりも美容への関心が高く、友人知人と美容の話をする機会が多いことも分かりました。

※ 2015年3月/20～60代女性200人（各血液型50人）/ネットリサーチ ポーラ アンチエイジング美容研究室調べ

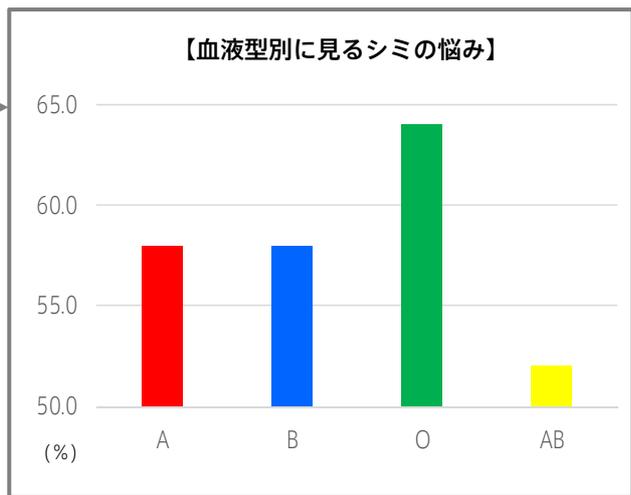
血液型に限らずの肌悩みのトップは「シミ」。中でもO型は美白意識が高く、美白美容液の使用率が高い

全ての血液型に共通する肌悩みのトップはシミで、ほうれい線、鼻の毛穴、フェイスライン、くすみの順になっています。日本には「色の白いは七難隠す」という言葉があるように、シミやくすみのない白い肌への憧れが強いことが、この結果からも伺えます。また今回の調査では、O型はシミを気にする傾向が他の血液型よりも高いことが分かりました。

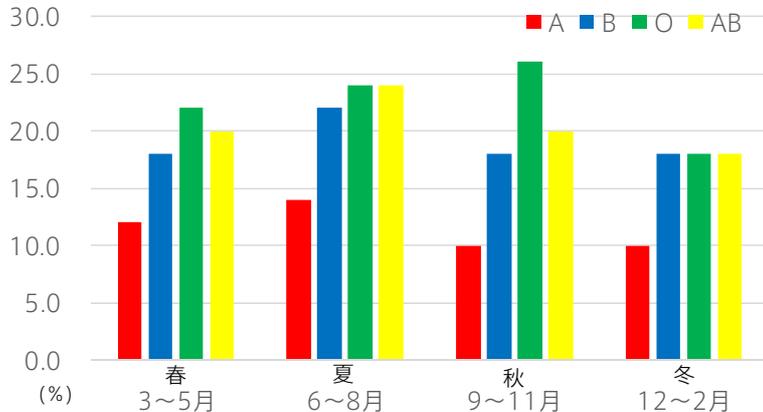
【血液型別・肌悩み】



【血液型別に見るシミの悩み】



【血液型別・美白美容液使用者】



O型は年間を通して美白美容液の使用率が高いことが分かりました。特に、他の血液型に比べ9月～11月の美白美容液の使用率が高いことが特徴です。

これは、シミを気にする傾向があるO型は、美白への意識が高いため、年間を通して美白ケアを心がけ、実践していると考えられます。また、一般的に美白ケアが緩む秋にも、夏の紫外線でダメージを受けた肌を、早く回復させたいという気持ちから、他のシーズンよりも美白ケアに熱心に取り組んでいると考えられます。

※ n=200（各血液型：50人） 全てポーラ アンチエイジング美容研究室調べ

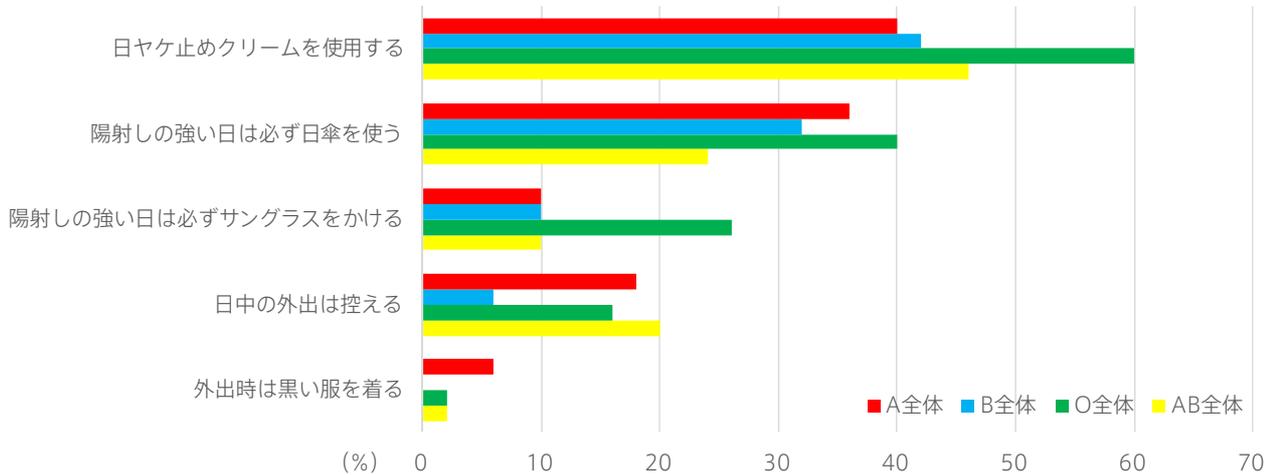
【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社 ポーラ 宣伝部 TEL 03-3494-7119 / FAX 03-3494-6198 〒141-8523 品川区西五反田2-2-3

O型は美白だけではなく、UVケアも実践している人が他の血液型に比べて多い

「美白のためにこころがけていること」では、O型は日焼け止めや日傘、サングラスの使用率が高く、UVケアを実践している人が他の血液型よりも多いことが分かりました。O型は、シミやくすみを未然に防ぐため、美白美容液の使用や紫外線予防を行うなど、他の血液型に比べて美白意識が高く、そのための対策を実践している人が多いと考えられます。

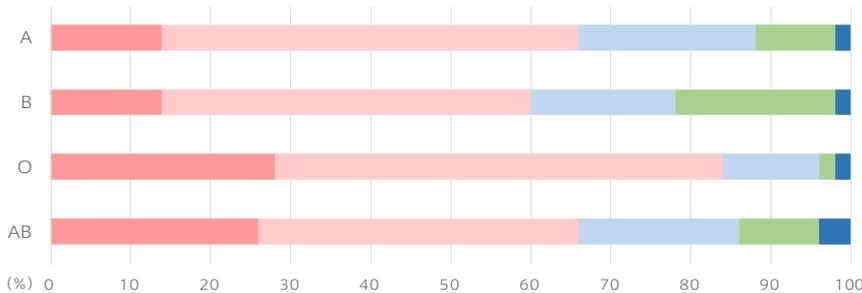
【血液型別・美白のためにこころがけていること】



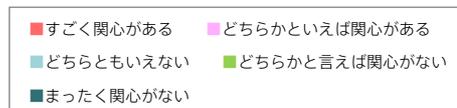
O型は他の血液型に比べて美容に関心が高く、美容の話をする頻度が高い

血液型別・美容関心度を見ると、O型は84%が美容に関心があると回答。また、友人知人との会話では56%の人が美容の話をしていると回答。他の血液型に比べて美容への関心が高いことが分かりました。

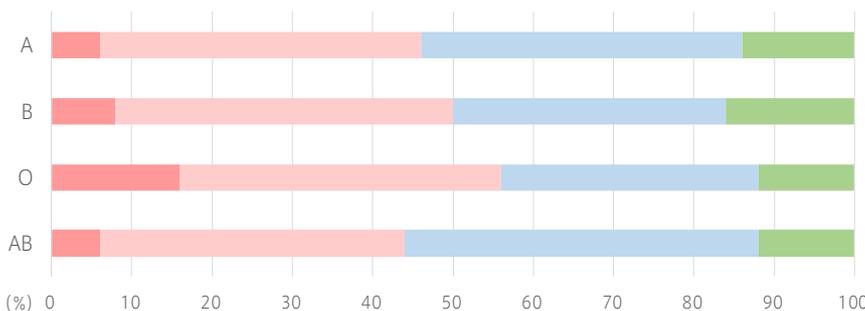
【血液型別・美容関心度】



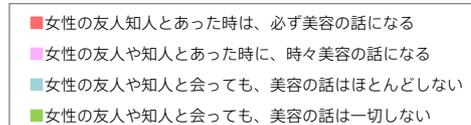
美容の関心度は、O型が84%と一番高い結果が出ています。しかし、A型とAB型は66%、B型は60%と血液型を問わず女性の美容への関心が高いことが分ります。



【血液型別・美容話題の頻度】



美容話題の頻度は、O型が一番高いことが分かりました。これは、美容への関心の高さが、美容話題の頻度に現われる結果となったと考えられます。一般的に社交的といわれるO型は、雑誌やTVなどで得た美容知識を、知人友人に共有していると考えられます。



※ n=200 (各血液型：50人) 全てポーラ アンチエイジング美容研究室調べ